

動物－2 ニホンザル

霊長目オナガザル科。頭と胴を合わせた長さは47～60cm、尾の長さは7～12cm、体重8～18kg、寿命は最長でも25歳程度です。体毛は灰色から褐色で、顔と尻の皮膚は体毛が少なくむき出しになっています。本州、四国、九州と一部の島に分布し、世界で最も高緯度に生息しているサルです。

宮崎県では串間市幸島のニホンザルが国の天然記念物に指定され、野生動物の世界で初めて文化的行動（一頭のサルの行動が、他のサル達に伝播－伝承すること）が発見されました。また、イモについた泥を洗って食べるイモ洗い行動が、塩味をつける味付け行動へと変化したり、普通は食べない生魚や貝を食べたり、海で泳ぐ行動もみられます。

